

事務局の瀬下補佐が資料 4-3(安全対策について)を 14 分程で説明した後、9 分弱の質疑応答があった。

井上部会長: それでは、ご質問御座いましたら、...

馬嶋: エエトあの、質問 1 でユッテルテリシーシステム(?)の、あの、開発のムニャムニャ。其れがあ、図として反映されてる 14 頁の図の 1 だと思ふんですが、あの、其の 12 頁に書いてある固体推進薬はブースタの、其れ方加工品で云うこう、其れを記載がですネ、14 頁それからムニャムニャ。此の 14 頁見ると、此れ足すと 2300 キログラムとなって、此の辺はどっかのムニャムニャなんで、

JAXA 佐藤: あのー、火薬類をムニャムニャ、今回の一寸ムニャムニャ資料では御座いまません。

馬嶋: リストにはありますネ。

JAXA 佐藤: エート、あの、前回ご審議頂いた非公開資料の此方でムニャムニャ。今日の此の資料には公開資料としてムニャムニャ。

馬嶋: 直して頂ける?

JAXA 佐藤: いえ、直す事じゃなくて、非公開部分のムニャムニャ

瀬下: 固体ロケットブースタの 131.92 トンと云うのが、ウチュノジュシヨ(?)に入れるのは多分問題無いと思ふんですが、此のヒン(?)が何処にあるかとか、そう云う情報が此の中に出してしまうのが非常に悪く、ま、非公開の範囲に入ると云う事で、そう云う意味では完全にその、表の中に入ってる情報をムニャムニャ。

馬嶋: ブースタに関しては問題無いという事?

瀬下: はい、大丈夫だと思うので、ムニャムニャ。

井上部会長: でも、仰った主旨から言うと、本来数値が合うべきだと云う様な主旨だとすると、ムニャムニャ内容にすれば、最初にお答えのあの、細かい事までは入れられないと云うのが答えになるべきだと思いますネ。其れで如何ですか。公開資料には其処までは入れられないんだと。其れ自身について議論があるんですけどネ。結構大きな問題に戻ってしまう。其れで宜しいでしょうか。今の、固体ブースタについては其れでも入れといた方が良く。

池上委員長: すいません、此の加工品で云うのはアレでしょ、爆発させて、あの、噴射したりする様なもんで、秘密じゃないでしょう。あのー、導線があって、ムニャムニャって事は、導火線の様なもんで。...(暫く無言)...一寸今、質問の意味が良く...アズマコウヒンテ(?)出ると云うか。

馬嶋: 先ず、加工品及び固体推進薬、ムニャムニャ、一番上の固体推進薬と加工品と、それから危険物等<sup>1</sup>と云うのが、後から 2 番目...ま、あって、其処に、図<sup>2</sup>を見ると、其の計算が合わない<sup>3</sup>んで、その、「みちびき」チヨウサヒエヌエルエイ(?)って云う、ここの LON...あの、であの、12 頁の方に、合計と云うのが...

<sup>1</sup> 資料 4-3 の 12 頁の表-1 の記事について言っている。

<sup>2</sup> 同資料の 14 頁の図-1 の記事について言っている。

<sup>3</sup> 計算は合っているので馬嶋委員の誤解である。図-1 の MMH と MON-3 とヒドラジンの合計が表-1 の危険物等になっている。

池上委員長: 済みません、申し上げたい事は、ココニッテ(?)は、多分此の表の中の分類には入らなくて、で、爆発をさして、パッてフェアリングを開く事が出来る。そう云うもの<sup>4</sup>を使う時にあの、ムニヤムニヤ。

瀬下補佐: 指令破壊の件であるとか、

池上委員長: 指令破壊?

誰か: 指令破壊の爆薬ムニヤムニヤ。

池上委員長: そう、そう、そう、そう。でも、ア。

瀬下補佐: 一部、ブキノショホガイド(?)

池上委員長: じゃあ、そう云う事でご理解頂ければ、指令破壊の加工品.....余り秘密秘密だって言うと、秘密でないものはこれだって云うと、あの、ムニヤムニヤ。

JAXA 佐藤: あの、結局、エトナミトナノク(?)を逆算して求められていますので、ムニヤムニヤで、ムニヤムニヤ。

井上部会長: 必要以上に隠す事は無いと云う。

JAXA 佐藤: そうですネ、仰る通りです。

井上部会長: ムニヤムニヤ。...宜しければ、此れ此の儘で宜しいでしょうか。.....ムニヤムニヤ先生、今の、此の儘で宜しいでしょうか。

馬嶋: ア、皆さんが宜しいと...

井上部会長: じゃあ、此の儘と云う事で、

誰か: あの、プレゼケイコク(?)の量が分かんないんですヨ。

馬嶋: アトノデート(?)ですネエ、今一寸教えて頂いてあの一、エエトあの一。

飯田: 上段分も入れれば丁度ムニヤムニヤ。

馬嶋: 記載が無いのが固体のロケットブースタなんですネ。一緒に入れて頂く事は出来ない。

誰か: ムニヤムニヤと云う事で...

馬嶋: ア、入れないって云う事ですか?

井上部会長: ええ、まあ、此の儘でどうかと云う提案を私がしましたが。

馬嶋: ア、はい。

井上部会長: (暫く無言の後)では、宜しいでしょうか。エエト、他、如何でしょうか。宜しければ、若干あの修正が残る形になりましたけども、此の修正について、先程MHIさんの体制の中の注の説明の部分ですネエ、24 頁の処ですネ。其れについての修正があ、私に一任頂いて、必要な修正を加えたムニヤムニヤ、で、あの、全体と致しましては、本審議にて、ロケットによる人工衛星等のの打上げに係る安全評価基準に則り、適切な安全対策が講じられていると判断し、本報告書について、案について了承頂けますでしょうか。

多数の委員: 異議なし。

井上部会長: 有難う御座いました。それでは今申しました様に、修正部分につきましては私の方で責任を持って必要な指示を致しますので、此れで本部会としての審議はムニヤムニヤ。それでは(以下省略)

<sup>4</sup> 図-1 は「高圧ガスと危険物等」が表示されており、火薬類(固体推進薬と加工品)の記載は一切ない。何かを誤解されている。